

会 議 要 録

名 称	西予市移住交流促進協議会 部会名：まちの PR・ブランディングに関する部会	
開 催 日 時	令和 2 年 7 月 27 日(月) 19：30～20：30	
開 催 場 所	西予市教育保健センター 4 階 大会議室	
出席者	委 員	委員 9 人
	事務局	
議事内容(要旨)	<p>部会長：岡崎 晃裕 副部会長：三瀬 裕子 ファシリテーター：岩下 紗矢香 記録係：榊山 匠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自給率 100%の循環型の地域を目指してはどうか ・ 循環型地域を一貫した施策として PR してもらえれば、そういう事に関心のある人は来ると思う。 ・ 働く場所の可視化にも繋がる、家庭環境・地域環境の PR にも繋がる。 ・ 「山と海がある」は魅力的だった。 ・ 乙亥の PR を普段している。どうやって PR するかを今まで考えてきたが、逆の視点に立ててよかった。 ・ 移住したいまち No.1 の西条市はどんなことをしているんだろう。祭りにすごく力をいれているけど祭りで生活ができるわけではない。 ・ 西予市の事があまり外に伝わっている気がしない。 ・ 愛媛県自体がそんな感じである。物産イベントに参加するそう感じる。呼ばれる機会、出ていく機会が少ない。 	

	<ul style="list-style-type: none">・ 普段どこでどんな食べ物を売っているか。スーパーやアンテナショップなどで1年間、西予市のものを扱ってもらい、四季折々の産物の移り変わりを実感できる。・ 西予市民の意識の変革が大事である。・ 西予の前に愛媛がわかってもらえないのを実感する・ 周辺情報を含めた空き家だけでない住まいの物件情報をもっと明確に欲しい。来てもらう人にとっては住むというイメージがしやすくなる。・ PRの一つには子供たちの教育（ジオなど）、自分たちの地域を自分の子どもたちが知る。・ PR・ブランディング部会は3つの部会の意見を反映しなければならない。
備 考	